

## 国内防衛生産・技術基盤の維持・強化に係る要望書を提出

防衛省は、8月31日に令和4年度概算要求を財務省に提出した。来年度は31中期防衛力整備計画の4年目にあたるが、前26中期防衛力整備計画期間に防衛装備品の調達数量が計画どおりに達成されず、他方、新型コロナウイルスの感染拡大が長引き、防衛産業においても厳しい経営環境が続いていることへの対応が喫緊の課題となっている。

(一社)日本経済団体連合会 防衛産業委員会、(一社)日本防衛装備工業会、(一社)日本造船工業会及び当会は、9月10日に4団体連名で岸防衛大臣宛に「国内防衛生産・技術基盤の維持・強化に係る要望書」を提出した。

本書では、国内企業からの装備品調達数量の減少により防衛事業から撤退する企業が増

加するなど、国内防衛生産・技術基盤の疲弊が目立つ状況となっていることから①31中期防衛力整備計画に示された防衛装備品の調達数量を確実にかつ早期に実現することと、②中小企業をはじめとする防衛関連企業の資金繰りについては、多額の運転資金の確保ならびに効率的な資金調達（金利や手数料の負担軽減等）が課題であることから、令和3年度においても令和2年度と同様の施策をより柔軟かつ効果的に講じること、を要望した。

これらの措置が実施されれば、防衛関連企業の事業の継続性や雇用の確保、防衛技術・生産基盤の維持・強化に寄与することが期待されることである。

〔(一社)日本航空宇宙工業会 業務部長 杉原 康二〕

2021年9月10日

防衛大臣

岸 信 夫 殿

一般社団法人 日本経済団体連合会 防衛産業委員会  
一般社団法人 日本防衛装備工業会  
一般社団法人 日本航空宇宙工業会  
一般社団法人 日本造船工業会

国内防衛生産・技術基盤の維持・強化に係る要望書

現在、令和4年度予算編成が進められており、防衛省においては8月31日に概算要求をまとめられたと承知しております。来年度は31中期防衛力整備計画の4年目にあたり、この機会に防衛関連四団体として、国内防衛生産・技術基盤の維持・強化に係る要望を申しあげます。

前26中期防衛力整備計画の期間におきましては、防衛装備品の調達数量が計画どおりに達成されませんでした。近年ではFMSによる防衛装備品調達の増加傾向と相俟って、国内からの装備品調達数量の減少により防衛事業から撤退する企業が増加するなど、国内防衛生産・技術基盤の疲弊が目立つ状況となっております。つきましては、31中期防衛力整備計画に示された防衛装備品の調達数量を確実かつ早期に実現していただくようお願い申しあげます。

加えて、新型コロナウイルスの感染拡大が長引き、防衛産業においても厳しい経営環境が続いております。サプライチェーンの中小企業をはじめとする防衛関連企業の資金繰りについては、多額の運転資金の確保ならびに効率的な資金調達（金利や手数料の負担軽減等）が課題であり、令和3年度においても令和2年度と同様の施策をより柔軟かつ効果的に講じていただくようお願い申しあげます。

中期防衛力整備計画に示された防衛装備品の調達数量の確保や防衛関連企業における資金繰りの改善等は、防衛関連企業の事業の継続性や雇用の確保、ひいては国内防衛生産・技術基盤の維持・強化につながるものです。格別のご配慮を賜りますよう、改めてお願い申しあげます。

以 上